

綴プロジェクト作品（高精細複製品）

『平家物語一の谷・屋島合戦図屏風』

綴 TSUZURI
文化財未来継承プロジェクト

三十を超える物語が迫りくる、壮絶な源平合戦。
「祇園精舎の鐘の声」で始まる平家物語の中の源平合戦を描いた屏風である。右隻は都落ちした平家を攝津国の一の谷で源氏が追討する「一の谷合戦」、左隻はさらに四国へ逃れた平家を源氏が追い詰める「屋島合戦」。急な崖を馬で駆け下りる源義経の鷦^{チドリ}越など、三十以上の場面を忠実に描きながら、全体を俯瞰すれば壮絶な戦いの活気を伝える、合戦図の名作だ。

『平家物語一の谷・屋島合戦図屏風』は江戸時代初期の作品で、原本はイギリスの大英博物館所蔵です。このたび綴プロジェクトの高精細複製品として里帰りしました。武将の表情や名前もわかるほど細やかに描かれた屏風は、大名の子弟たちが物語を学ぶにも使われたと言われています。今、この名作の「場面」を、間近でじっくり味わうことができるは、高精細複製品ならでは。日本文学の傑作・平家物語をより深く知るために、多くの人に見ていただきたい逸品です。

日本の美を、人へ、未来へ、伝えていく。



へいけものがたり いちのたに やしまかせんすびょう
綴プロジェクト作品 平家物語 一の谷・屋島合戦図屏風

寄贈先：独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター 原本所蔵：大英博物館

公開情報



詳細は、公式サイト
でご覧いただけます。
global.canon/ja/tsuzuri

「綴プロジェクト」は、貴重な日本の文化財を高精細複製品として制作し、オリジナルの文化財の保存と複製品の公開を目的とする社会貢献活動です。海外に渡った文化財を高精細複製品として、日本に「里帰り」させているほか、綴プロジェクトで制作した作品(38作品)は、寄贈先の美術館や寺院などでの一般公開や、歴史教育の現場で生きた教材として、日本の優れた文化や芸術により身近に接する機会を提供しています。

Canon